

リスクアペタイト・フレームワークの活用

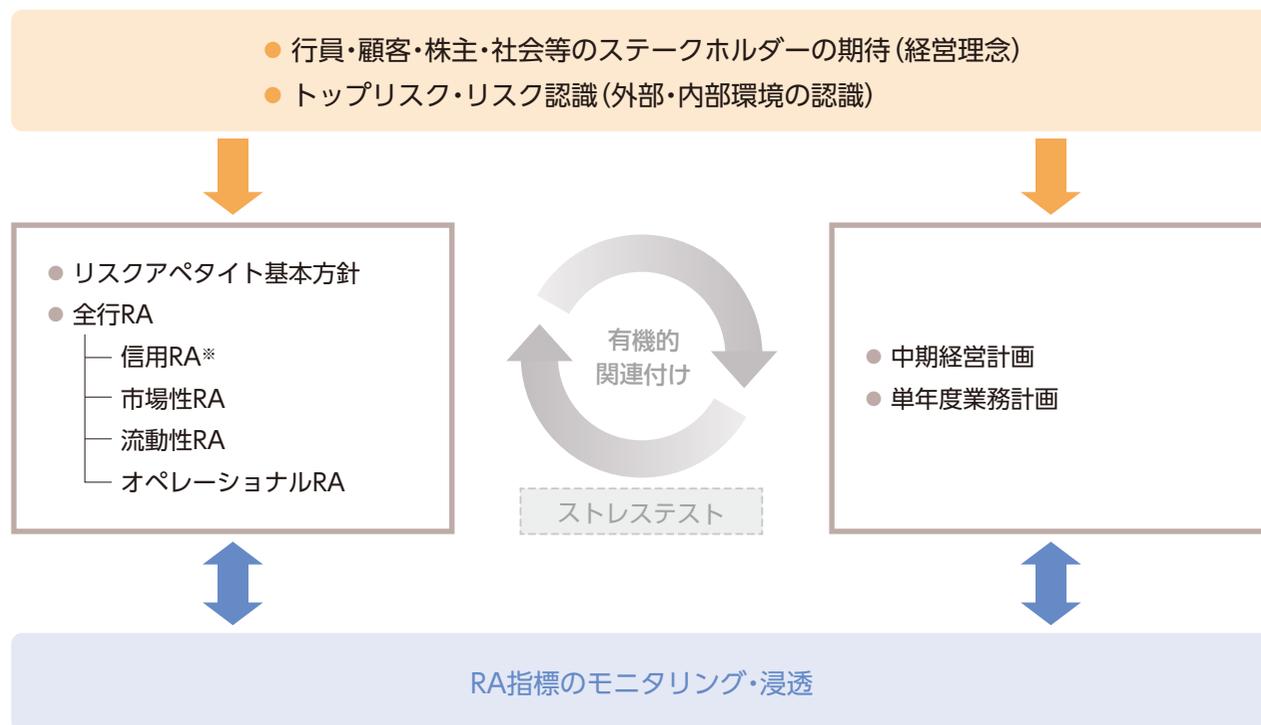
当行は、適切な環境認識のもと、経営理念ならびに持続的成長を実現するため、経営管理の枠組みの一環としてリスクアペタイト・フレームワークを整備しております。

具体的には、経営戦略・業務計画に沿った最適なポートフォリオを構築するため、「リスクアペタイト基本方針およびリスクカテゴリー別のリスクアペタイト(以下RA)」と「中期経営計画／単年度業務計画」とを有機的に関連付けたうえで策定します。リスクカテゴリー別の

RAでは、リスクとリターンの最適化を図るため、リスクと財務に関する管理指標(RA指標)とその閾値を設定し、進んで引き受けようとするリスクと回避するリスクの種類と量を明確化しています。設定したRA指標は、ALM委員会やクレジット・リスク・コミッティーなどの各種委員会で定期的に報告・モニタリングを行い、最適なポートフォリオの構築を図っています。

これらの枠組みにより、事業戦略・収益・資本・リスク管理の一体運営を行っています。

リスクアペタイト・フレームワークの全体像



※全行／部門別／セクター別／プロダクト別を策定